

『松島湾 うみっこ たづっこ プロジェクト』

ひろげる助成

1年目

調査研究

イベント参加および
関与者 **1,785人**

資材の投入面積 **10㎡**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **30%**



福浦橋から資材を投入するイベント参加者

課題

震災による津波で壊滅的な被害を受けた松島湾のアマモ場の再生を図ることで生態系を復活させ、基幹産業である水産業や観光業の復興と持続的に利用可能な地域社会の創生を目指す。

目標

藻場の造成活動にさまざまな形で多様な方々に参加いただき、多くの協力者を得ることで継続的な活動ができること。また藻場の回復指標として、サンゴタツを確認することとする。

活動内容と成果

●藻場の生えやすい環境を整えるため、泥場となったエリアに藻場回復資材を投入する底質改良イベントを3回企画し、実施した ●観光客や一般の方を対象に多くの方に参加頂くため、観光地である松島町の福浦橋付近を活動地として選定した ●投入資材は授産施設（不自由を抱えた方の就業施設）の方々に製作を依頼した ●イベントに参加及び関与した人数は延べ1,785人となった ●イベントには松島町に共催を頂き、町の広報誌にも本活動の内容が掲載された ●地元関係者との協議を行い、底質改良面積は10㎡となった



藻場造成活動について、参加者に説明

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

1回目のイベントでは予想以上の方々に参加いただいたので、その対応に苦勞した。以降のイベントではスタッフ数を増員した。

■工夫した点

イベントを参加者の方々に楽しんで頂くために、藻場造成エリア内に目標物(マト)を設置し、そこを狙って資材を投げて頂いた。



今後の
展望

次年度以降も継続して松島湾のモニタリング及び福浦橋における資材の投入を実施する。また小中学生を対象として、本活動の説明に加え、地元の水族館のご協力の下、勉強会や、地引網などのイベントを検討している。

| 活動地域 |  宮城県

〒984-0051
宮城県仙台市若林区新寺1-5-26-104
電話：022-293-2281
E-mail：e-tec @ world.ocn.ne.jp
<http://www.e-tec.server-shared.com/>

